

10月16日学校保健委員会がありました。学校歯科医・教育委員会・保健福祉課・PTA会長・副会長・PTA母親委員長・学校関係者が参加し話し合い、ご指導ご助言をいただきました。

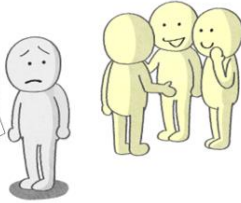
# 学校保健委員会だより

## テーマ『新型コロナウイルス』に備え 差別と偏見をなくすための具体的対策を 今からしましょう

場面設定のマンガで、差別と偏見について考えました。皆さんはどう思われますか？

### 山中さんの家は

町中の噂、  
コロナウイルスが悪いのに自分たちが悪者になって・・・



まるこのクラスでは・・・

まるこちゃん、コロナにかかっているんだって。

まるこちゃんもコロナにかかっているんだって。近づいたらだめよ。



学校休めばいいのね。

### 海中さんの家では

山中さんのお父さん、コロナにかかったそうよ。



予防はしていても、誰にでも感染する可能性があります。もしも、自分だったら・・・

### 山中さんの家では

もうぼく、学校に行きたくない。いじめられる

みんな私に近づかない。コロナって言われる。



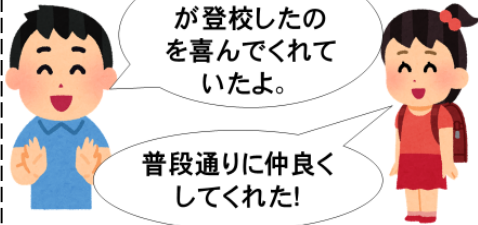
山中さんの子どもは、第一小3年生のまるおくん、妹は1年生のまるこちゃんだ。



### 山中さんの家では

みんな、ぼくが登校したのを喜んでくれていたよ。

普段通りに仲良くしてくれた!



こんなふうに温かくむかえられる学校や地域にしたいものです。『正しい知識で正しく恐れる』その対策について考え、話し合いました。

### 山中さんの家では

子どもにまで・・・



私の職場や義理の妹の職場にも噂がながれていたわ

えーぼく、こわいよ。いっしょにあそばない!



予防のために、他の方々にもお知らせした方がいいわ!



### 【話し合いの中から】

- 不安なのは、知らない間に家族や知人に感染させてしまうこと。
- 学校と家庭が一体となった教育、PTAとして同一した見解、方針を出す必要がある。(人権を守る・個人情報を守らない・守秘義務等)
- 子どもには、正しい知識と予防の徹底で安心させる。
- 子どもは親の影響を受けやすい。大人も、簡単に、SNSで拡散してはいけないと思い行動する。親は子に雇った人がいちばん大変なことなど、自分に置き換えて話すことが大切。
- もしも感染者が発生した場合は、できる範囲で情報を公開。親子同じ方向で子どもに指導していくことも大切。(誹謗中傷を避ける)

そう、そう、私も聞いた。まるこちゃんも妹だよ。

まるおくんのお父さん、コロナにかかったそうだよ

検査をうけているらしいよ。うつつたら大変だにわいから近づかない方がいいね

学校では



### ★ 学校歯科医赤間先生より

コロナ対策として学校保健委員会で話し合ったことは大変有意義だった。人間の基本は“優しい心をもつ”こと。大人も子どももこの心によって言動が変わる。そこを家庭でも教えて欲しい。